

二十四の瞳映画村 村内MAP

小豆島を舞台にした壺井栄の名作「二十四の瞳」をはじめ、映画「八日目の蟬」や様々なドラマ・CMで撮影される昭和の村を再現しています。壺井栄文学館をはじめ、シアター、映画ギャラリー、BOOKカフェ、土産物店などが並び、昔懐かしい時代にタイムスリップして大人から子どもまで楽しめる邦画のテーマパークです。



苗羽尋常小学校田浦分校の撮影用セット。窓の外に広がる瀬戸内海に心が癒されます。



昭和の雰囲気にもまれて日本映画の映像や写真をご覧いただけるギャラリー。Caféシネマ倶楽部では、昭和の「給食セット」や「番井」が人気。

岬の分教場(本家)

※木下恵介監督・高峰秀子主演の映画ロケ地



「二十四の瞳」の小説の舞台となった苗羽尋常小学校田浦分校は、映画村の約700m手前にあります。期間限定のボンネットバス

映画村手前約700m



Book Café (2F)
書籍博風堂
 Umikaze books
二十四の瞳
 上映時間
 9:00~11:38
 11:39~14:17
 14:18~17:00
ゲキ×シネ TIME
 月1回11時50分上映の回のみ劇団☆新感線を映画にした「ゲキ×シネ」を上映。毎月第3金曜日~連続4日間※「ゲキ×シネ」上映中は本道校舎にて「二十四の瞳」を上映。



2Fはゆっくりとくつろげる空間のブックカフェ。窓からの眺めは最高です!



1Fは昭和の映画館の面影が漂うレトロな映画館。



太宰府天満宮より御霊分けされた天満宮。シェイクスピアの名言で記されたおみくじもおすすめ。

天満宮へ続く「光の径」は未来へ続く希望の道。折りをこめて歩きましょう。



「二十四の瞳」の原作者壺井栄が愛用した調度品や生原稿を展示しています。



日本映画壁面パネルアート。写真提供:松竹株式会社



清水久和作「愛のポロード」

食事処 WC トイレ AED 身障者用トイレ Wi-Fi フリースポット ベビーシート 愛のポロード

住所 香川県小豆郡小豆島町田浦
電話 0879-82-2455
駐車場 あり(150台)無料
入村時間 9:00~17:00
 (11月のみ8:30~17:00)
休村日 なし
入村料 大人(中学生以上)750円
 小人(小学生)350円
<http://www.24hitomi.or.jp>

アクセス【高松港からフェリーでお越しの方】港から坂手港・田ノ浦映画村行きバス、終点「田ノ浦映画村」下車すぐ。【お車でお越しの方】草壁港から国道436号を東へ。安田交差点を直進し県道28号、古江交差点を越え県道249号に入り西へ。坂手港から約15分、草壁港から約20分、池田港から約35分。【オリブナビから直行便】渡し舟(所要時間約10分)が便利。(※運航についてはお問い合わせください。)



レンタル着物で気分は昭和にタイムスリップ!
 (入口受付へお申し出ください。)
 紺の着物をレンタルできます。昔なつかしい着物を着て、村内を散策してみませんか。



一着 500円
一セット券がお得!
 渡し舟往復利用券+映画村入村券
 ・大人(中学生以上)…1,750円→**1,480円**
 ・小人(小学生)…850円→**740円**
 販売所:オリブナビ/道の駅 小豆島オリブ公園
 ペリソートホテル小豆島
「岬の分教場」とのセット券
 ・大人(中学生以上)…970円→**830円**
 ・小人(小学生)…460円→**390円**
 ※幼児は入村無料のため、セット券はございません。